

「楽器の演奏」の行動者率は10～14歳で最も高く、年齢が高くなるにつれ低くなる傾向。平均行動日数は10～24歳、55～59歳及び65～69歳で60日以上

「楽器の演奏」について、年齢階級別に行動者率及び行動者の平均行動日数をみると、行動者率は10～14歳で最も高く、年齢が高くなるにつれ低くなる傾向がみられます。一方、平均行動日数は10～24歳、55～59歳及び65～69歳で60日以上となっており、また、全ての年齢階級で40日以上となっています。（図6）

図6 「楽器の演奏」の年齢階級別行動者率及び平均行動日数（平成28年）

